

「勝つとは、何か？」

カテーテル治療が日本で初めて登場した時、
様々な意見があった。誰もやっていないことを、
始めるのである。それは、当然のことだったの
かもしれない。しかし、臨床研究を幾度も重ねた
治療には、病気の改善という歴然とした結果が
ついてきた。やがて全国で、その治療に追随
する者たちが現れ、連携と新たな発見が、
生まれていく。その繰り返しが、医療を一步前
へと進めるのだ。「勝つ」とは、かつて救えな
かった患者の命を救うために、批判を恐れず
徹底的に戦ったものだけがつかむものだと思う。

新たに生まれる医療はいつも、
誰かが大きな試練に勝った証なのだ。

小倉記念病院
循環器内科 主任部長
安藤 献児

人生にカテ。

【心臓血管病センター 2014年1月～12月(件数)】

PCI治療	末梢血管治療	アブレーション治療	デバイス治療	心臓・大血管手術	冠動脈バイパス手術
1,820	562	599	378	553	224

いつもの暮らしに、いつものあなた
小倉記念病院

〒802-8555 福岡県北九州市小倉北区浅野3丁目2番1号 TEL.093-511-2000(代表)